

新型コロナウイルス感染症対応における受験上の注意事項

1. 受験上の注意事項について

2023年度法科大学院入学試験（A日程）では、三つの密（密閉、密集、密接）の回避など、新型コロナウイルス感染症に対する感染拡大防止対策を講じながら実施します。

このため、次の注意事項をご確認いただき、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めていただきますようご理解とご協力のほどお願いいたします。

なお、今後の状況によっては、急遽、入試実施日、実施方法、選考方法等を変更する場合がありますので、[本法科大学院 Web サイト](#)を、随時ご確認ください。

【試験日まで】

- (1) 日頃から、感染防止対策（マスクの着用・手洗い・手指消毒・うがいの励行・換気をはじめとした基本的なもの）の徹底、身体的距離の確保、三つの密（密閉、密集、密接）の回避等を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠等、体調管理に心がけ、受験に向けてしっかりと予防に努めてください。
- (2) 試験日の1週間程度前から朝などに体温測定（自主検温）を行い、体調の変化の有無を確認するとともに、発熱・咳等の症状がある受験生は、あらかじめ医療機関での受診を行ってください。また、平熱が高い等、特段の事情がある方は試験前1週間程度の体温記録をつけ、当日ご持参ください。
- (3) 新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」への登録、活用をお願いします。
- (4) 海外から日本に入国して受験する場合、受験生は防疫対策として要請される事項に基づき行動することから、入国後に待機を要請される場合は、その期間は受験できないため、待機期間の有無を確認のうえ、余裕をもって入国してください。

【試験当日】

- (1) 受験に際しては、発熱、咳等の症状の有無にかかわらず、昼食時を除き、マスクを必ず着用してください（マスクは鼻と口を覆うように着用すること。着用するマスクは、飛沫防止の観点から、不織布マスクを推奨します）。ただし、本人確認のための写真照合の際など、必要に応じて試験監督者等からの指示により一時的にマスクを取り外していただくことがあります。
なお、マスクを着用していない場合は受験を許可しません。
また、特段の事情よりマスクの着用ができない場合は、入学試験前日までに大学院入試グループまで連絡してください。
- (2) 建物や試験場への入退出を行うごとに、出入口に設置しているアルコール消毒液による手指消毒にご協力をお願いします。
- (3) 建物内では、三つの密（密閉、密集、密接）とならないようお互いに注意してください。
また、休憩時間や昼食時等においても、受験生同士で集まったり、私語を交わしたりすることはご遠慮ください。

(4) 試験当日に、試験場内で食事をする際には、自席で黙食してください。また、食事を取り終えた後は、速やかにマスクを着用してください。

(5) 試験当日は、各自、必ず体温測定（自主検温）を実施し、自身の健康状態を確認のうえ、試験会場へお越しください。

発熱（37.5度以上）が確認された場合には、最初の試験の集合時間までに大学院入試グループまでご連絡ください。連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います。

(6) 試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルスやインフルエンザ等）に罹患し、試験日までに医師から治癒したと診断されていない場合や、新型コロナウイルス罹患患者との濃厚接触や発熱等により保健所等から健康観察（自宅等での待機）や外出自粛を要請されている場合は、他の受験者や試験監督者等に感染する恐れがありますので、入学試験の受験をご遠慮願います。

また、試験当日にその疑いがある場合（試験当日に37.5度以上の発熱・咳等の症状が確認される場合等）は、本学の判断により受験の自粛をお願いすることがあります。この際に、別日程で受験いただく等の代替案をご案内することがありますが、代替案をとることができない場合もありますのであらかじめご了承ください。

ただし、発熱・咳等の症状のない無症状の濃厚接触者については、次のi)～iii)の要件をすべて満たす場合に限り、別室において受験を認めますので、受験希望の方は試験前日の15時までに、大学院入試グループまで申し出てください。

i) 初期スクリーニング（自治体または自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査（行政検査）及び検疫所におけるPCR等の検査）の結果、陰性であること。

※ 自治体（保健所）から指示されていない医療機関等で自主的にPCR検査を受けた場合、その結果が陰性であっても受験することはできません。

※ 初期スクリーニングの検査結果が判明するまでは受験はできません。

ii) 試験当日も無症状であること

iii) 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機(国内線)、旅客船等）を利用せず*、かつ、人が密集する場所を避けて試験会場に行くこと

* 自家用車、レンタカー、親戚・知人による送迎、バイク、自転車のほか、以下(a)・(b)の条件等のもと利用するタクシー、ハイヤー、海上タクシーについて、上記公共の交通機関には該当せず利用可能です。なお、いずれの対応を行う際にも、感染防止策を徹底していることが必要です。

(a) 業界団体が策定した感染対策ガイドライン等に基づき、感染対策を講じている車両等を利用すること

(b) 利用車両等が特定できるよう、行政検査が陰性・無症状である濃厚接触者であることを告げただうえで、予約を行い、他の乗客と乗り合わせず利用すること。

[参考] [無症状の濃厚接触者の受験者のうちタクシー、ハイヤー、海上タクシーでの移動を希望する皆様へ](#) [文部科学省ホームページ「大学入試情報提供サイト」]

(https://www.mext.go.jp/nyushi/mext_01741.html)



なお、i) および ii) に関して、感染状況など地域の実情に応じて、自治体の判断により、濃厚接触者の特定を含む積極的疫学調査を行わない場合等については、次の(a) および (b) のとおり取り扱います。

(a) [濃厚接触者の特定行わないこととした自治体の受験生]

濃厚接触者として特定されていないことから、通常通り受験することが可能です。

ただし、試験当日も無症状であることは必須であり、発熱・咳等の症状があるなど体調不良の場合は、まずは、かかりつけ医等身近な医療機関に電話で相談し、その指示に基づいて行動してください。医療機関への相談の結果、受験が可能とされた場合には、入試実施本部に申し出てください。

(b) [濃厚接触者の認定後、自治体(保健所)の判断により行政検査を実施しない自治体の受験生]

発熱・咳等の症状がなければ、別室での受験が可能です。なお、受験希望の申し出は、試験前日の15時までとします。また、抗原定性検査キットが入手できる場合は、それによる陰性確認を行ってください。

(7) その他

- ① 試験会場や控室は受験生同士の距離が保たれるよう座席指定を行います。
- ② 定期的に室内の換気や使用教室、使用機器等の消毒を行い、試験を実施します。換気のために窓の開放等を行うことがあるので、室温の高低に対応できる服装で受験してください。
- ③ 試験監督者等はマスク等を着用し、試験を実施します。

【試験終了後】

(1) 感染拡大防止のため、試験終了後、試験会場ではマスクを廃棄しないでください。また、各自寄り道等はせず、なるべくまっすぐ帰宅のうえ、帰宅後は手や顔を洗ってください。

(2) 試験後、新型コロナウイルスの感染が判明した受験生や試験監督者等がいた場合には、濃厚接触者の特定のために保健所等の行政機関へ個人情報を提供する場合があります。

2. 入学検定料の返還事由の追加について

新型コロナウイルスの影響により、学生募集要項に記載する返還事由に加えて、以下の事由により、やむを得ず入学試験を欠席する場合は、本学による事実確認及び診断書等(原本)を提出することで入学検定料を返還します。

【出願者全員】

- 新型コロナウイルス罹患者との濃厚接触や発熱等により保健所等から健康観察(自宅等での待機)や外出自粛を要請されている場合

【日本国外からの出願者(例)】

- 渡航のための短期商用等査証(ビザ)などが取得できない場合
- 滞在国からの出国または日本への入国が認められない場合
- 航空券が入手できない、取得していた航空券の飛行機が欠航等のため、渡日できない場合

上記事由により入学試験を欠席する場合は、大学院入試グループまでご連絡ください。なお、手続方法については個別にご案内いたします。

■ 受付日時 欠席する試験日の最初の試験の集合時間まで

■ 連絡先 関西大学大学院入試グループ

TEL:(国外から)+81-6-6368-0296 (国内から)06-6368-0296

* 上記日時までに連絡することなく欠席した場合は、原則、通常の欠席として取り扱います（入学検定料の返還はいたしません）。

以 上

■ 本件に関する問い合わせ先 ■

関西大学大学院入試グループ

E-mail : grd-adm@ml.kandai.jp Tel : 06-6368-0296

《受付時間》 月～土（日・祝を除く）： 9時～17時

試験当日： 8時～最初の試験の集合時間